



LEDスポットライト 取付説明書

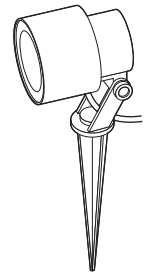
(LSB-4型)

保管用

取説No. LH8VLA16SC-T3A

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
この説明書は大切に保管してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

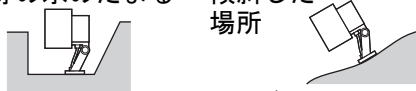


この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■次のような場所で使用しない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・くぼ地等の水のたまる場所
- ・傾斜した場所



- ・草・木等が成長して器具がおおわれたり、落ち葉がたまるような場所



■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたり、ステーブルなどで固定したりしない)
傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。

- 電源コードや電源プラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災のおそれがあります。



禁止



必ず守る

■土壌のしっかりしたところに設置する
設置に不備があると、器具倒れのおそれがあります。

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■屋外での使用の場合、防水コンセント(JIS防雨型)で使用する
防水コンセント以外の使用は、火災・感電のおそれがあります。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります。
●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。
●傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く
電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

警告



ぬれ手禁止

■濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電のおそれがあります。



電源プラグを抜く

■異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜く
異常が収まったことを確認し、販売店、電器店にご相談ください。

注意



必ず守る

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」(4ページ)に基づき自主点検してください。



必ず守る

■付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。



禁止

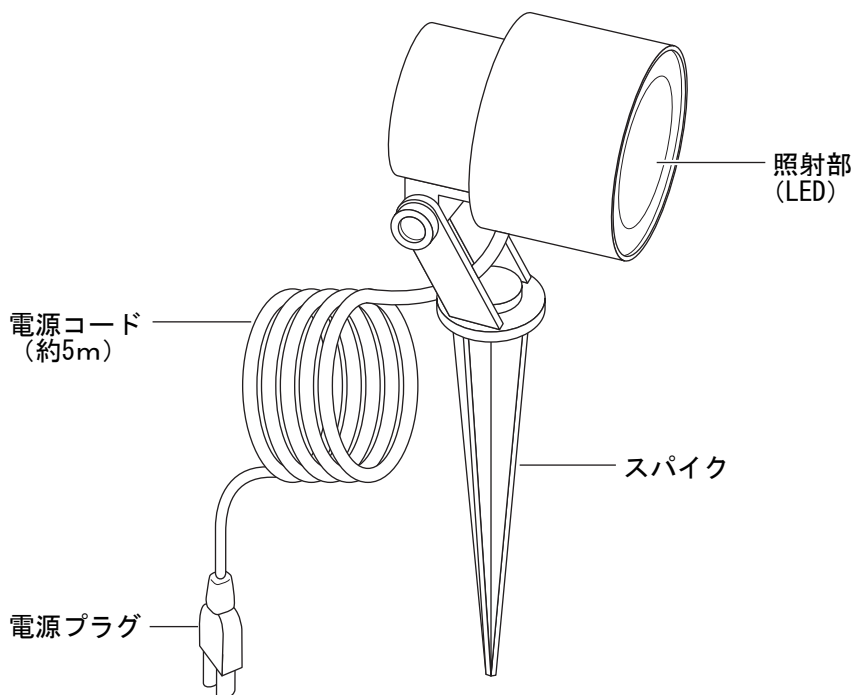
■温度の高くなるものの近くで使用しない
ガス機器や排気筒の近くで使用すると、火災の原因となることがあります。
■電源コードをコンクリートや土で埋めない
コードが損傷し、火災、感電の原因となることがあります。
■浴室など湿気の多い場所で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
●この器具は防湿型ではありません。

使用上のご注意

- ・一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・器具に乗ったり蹴ったりしないでください。器具破損の原因となります。
- ・長時間使用しない場合は、安全・節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

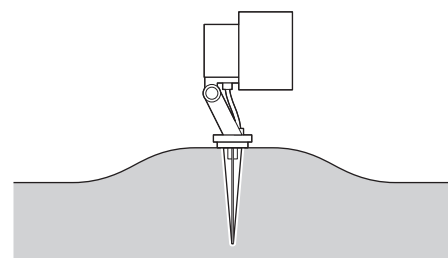
各部のなまえと使いかた

安全のため、電源プラグを抜いてから行ってください

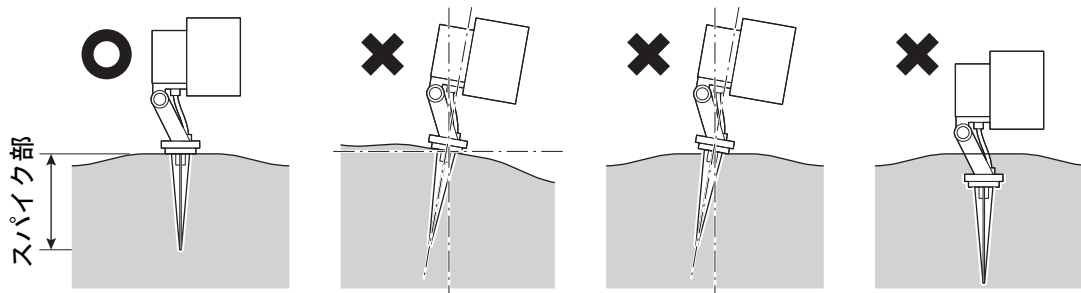


1 照らしたい方向に向けてスパイク部を地面(土)に差し込む

- ・ 水平な場所に設置してください。
- ・ スパイク部は地面に垂直に差し込んでください。
- ・ 本体は埋めないでください。
- ・ 地面が固い場合は、スコップ等で先に地面を掘り起こしてから押し込んでください。
- ・ 砂利がある場合は除去してください。



水はけの良い場所に設置してください。



確認

差し込み後、器具が十分に固定されていることを確認する。



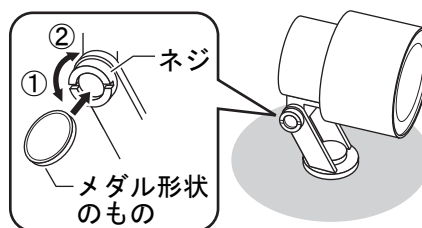
注意

器具をハンマー等でたたかない
器具破損の原因となることがあります。

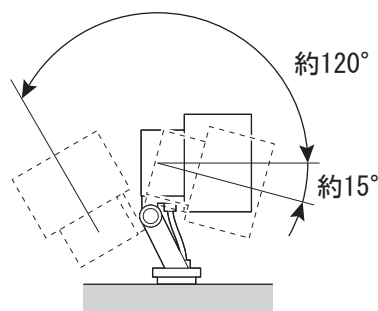
2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 照射角度を調整する

- ①メダル形状のものでネジをゆるめ、照射部の角度を調整する。
- ②メダル形状のものでネジを締め付ける。



・ 下図の範囲内で照射部が可動します。



注意

- ネジを締め付けた状態で無理に動かさない
器具破損の原因となることがあります。
- 可動範囲を越えて無理に動かさない
器具破損の原因となることがあります。
- 可動部の隙間に指を入れない
けがの原因となることがあります。

お手入れについて

電源を切ってから行ってください


- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。
- ・照射部(LED)は交換できません。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力
AC100V	50/60Hz共用	5.8W

● 〈照明器具〉安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のためお取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。 上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。													

取説コード

Z368

200805A_1009